



参加費
無料

ライブビューイング SEC道後キャンパス2026

多様化・多層化する脅威への挑戦
～デジタル社会のセキュリティ戦略～

【日 時】令和8年

1日目 2月27日(金)
12:45～17:55
2日目 2月28日(土)
9:45～16:30

(一部プログラムのみのご視聴も可能です。)

【対象者】四国管内の学生・教職員

【会 場】*印の会場は、同大学等の学生及び教職員のみ、入場可能です。

開催校	配信会場	所在地
鳴門教育大学 * (2月27日(金)のみ開催)	情報基盤センター2階 教育用端末室	徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748
香川大学	幸町南キャンパス 情報メディアセンターコモンズスペース	香川県高松市幸町2-1
香川高等専門学校 * (2月28日(土)のみ開催)	詫間キャンパス 第二講義棟1階 第二講義室	香川県三豊市詫間町香田551
松山大学 *	樋又キャンパス H2D教室	愛媛県松山市文京町4-2
新居浜工業高等専門学校	視聴覚室	愛媛県新居浜市八雲町7-1
弓削商船高等専門学校	学術支援センター「メディコ」 ラーニングコモンズ	愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000

【お申込みはこちら】

以下の申込フォーム又は二次元コードからお申込みください。

★申込フォーム：<https://forms.office.com/r/y7pNFaxu8Q>

※受付登録で取得した個人情報は、本イベントの実施のために必要な場合にのみ使用し、第三者への開示・提供・預託は行いません。



【主な配信プログラム】

1日目 2月27日（金） 12：45～17：55

【基調講演】 13:00～13:40 (40分)	「サイバーセキュリティ政策の現状と課題について」 ◆講師：三田 一博（総務省 サイバーセキュリティ統括官）
【講演①】 13:40～14:20 (40分)	「サイバー空間をめぐる脅威の情勢と取るべき対応」 ◆講師：酒井 千尋 氏（警察庁 サイバー警察局サイバー企画課 課長補佐）
【特別講演】 14:50～15:30 (40分)	「インフォスティーラーによるアカウント侵害の実態とスティーラーログ解析によるサイバー犯罪者の活動の可視化」 ◆講師：川崎 真 氏（KELA株式会社 Principal Security Engineer）
【パネルディスカッション】 16:15～17:15 (60分)	「今だからこそ問い合わせ直すランサムウェア被害からなにを学ぶか ～医療×IR×司法で解くランサムウェア対応～」 ◆コーディネータ：佐藤 公信 氏 <small>（国立研究開発法人情報通信研究機構サイバーセキュリティ研究所サイバーセキュリティネクサス博士）</small> ◆パネリスト：加藤 智巳 氏（日本ソフトウェア協会） 須藤 泰史 氏（つるぎ町病院事業管理者） 富士崎 真治 氏（大阪地方検察庁刑事部兼総務部検事 最高検察庁 事務取扱検事）

2日目 2月28日（土） 9：45～16：30

【講演②】 10:05～10:45 (40分)	「NOTICEの取り組み-脆弱性への対処から考えるセキュリティ対策-」 ◆講師：高嶋 香織 氏（国立研究開発法人情報通信研究機構 サイバーセキュリティ研究所 ナショナルサイバーオブザベーションセンター サイバーオブザベーション運用室 室長）
【講演③】 12:00～12:40 (40分)	「横浜銀行におけるDX推進とセキュリティ対策について」 ◆講師：小貫 利彦 氏（株式会社横浜フィナンシャルグループ 執行役員／ 株式会社横浜銀行 取締役常務執行委員）
【講演④】 14:00～14:40 (40分)	「民官学連携によるサイバー犯罪対策」 ◆講師：櫻澤 健一 氏（一般社団法人日本サイバー犯罪対策センター）

SEC道後HP

詳しくは、SEC道後HPをご確認ください。

URL：<https://www.sec-dogo.jp/>

